

科目	情報処理 (Information Processing II)		
担当教員	赤松 浩 准教授		
対象学年等	電気工学科・3年・前期・必修・1単位(学修単位I)		
学習・教育目標	A3(100%)		
授業の概要と方針	2年次の情報処理Iで学んだC言語の基礎を発展させた内容を講義する。ポインタの利用およびファイル操作を学習し、応用的なプログラムの作成を行う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A3】アドレスの意味を理解し、アドレスを扱うプログラムが作成できる。		アドレスの意味を理解し、アドレスを扱うプログラムが作成できるかを前期中間試験およびプログラミング試験で評価する。
2	【A3】ポインタの働きを理解し、ポインタを扱うプログラムが作成できる。		ポインタの働きを理解し、ポインタを扱うプログラムが作成できるかを前期中間試験およびプログラミング試験で評価する。
3	【A3】ファイルに対する操作をプログラミングでき、ファイルから自在にデータを読み込んだり書き込んだりできる。		ファイルに対する操作をプログラミングでき、ファイルから自在にデータを読み込んだり書き込んだりできるかを前期定期試験およびプログラミング試験で評価する。
4	【A3】これまで学んだ構文を利用し、応用的なプログラムが作成できる。		これまで学んだ構文を利用し、応用的なプログラムが作成できるかを前期定期試験およびプログラミング試験で評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験85% 小テスト15% として評価する。		
テキスト	「やさしいC第3版」：高橋麻奈著(Softbank)		
参考書	「C言語プログラミングレッスン入門編」：結城浩(Softbank)		
関連科目	E1:情報基礎, E2: 情報処理I		
履修上の注意事項	小テストとは、年間で4回行うプログラミング試験である。		

